



活用事例

営業アクションに繋がる仕組みを
スピーディーに実現

アンケートフォームから Salesforce にデータを入力、 レポート&ダッシュボードで分析

ここでは社内事例として、弊社サポート・サービス部で毎週実施している、製品やクラウドサービスに関するセミナーにご参加いただいたお客様に回答いただくアンケートフォームを例に、具体的な活用方法をご紹介します。



アンケートフォームを
どのような手順で作成しているのか…をご紹介します。 →

アンケートフォーム作成手順イメージ

弊社は、Visualforce 作成アプリケーション「OPROARTS Designer for Force.com」を開発・販売している会社です。

ここでは、「OPROARTS Designer for Force.com」を使ってプログラムレスでアンケートフォームを作成し、実際に Sites で公開するまでの作成イメージをご紹介します。

■ OPROARTS Designer でフォームを作成



Web ブラウザ上でフォームのデザインを作成します。マウスで部品を配置していただくだけで、簡単にフォームのデザインを行うことができます。

OPROARTS Designer 画面

■ Salesforce 上のデータをマッピング



フォームから送信された際に、どの項目のデータが Salesforce 上のどのフィールドに入るのかを紐づけます。

フォームの項目名	タイプ	マッピング先
Text1	Text	名前
Text2	Text	会社名
Text3	Text	電話番号
Text4	Text	メール
PolList1	PolList	お知らせ
PolList2	PolList	A_AP01

OPROARTS Designer 画面

Visualforce ページに変換、Salesforce にアップロード

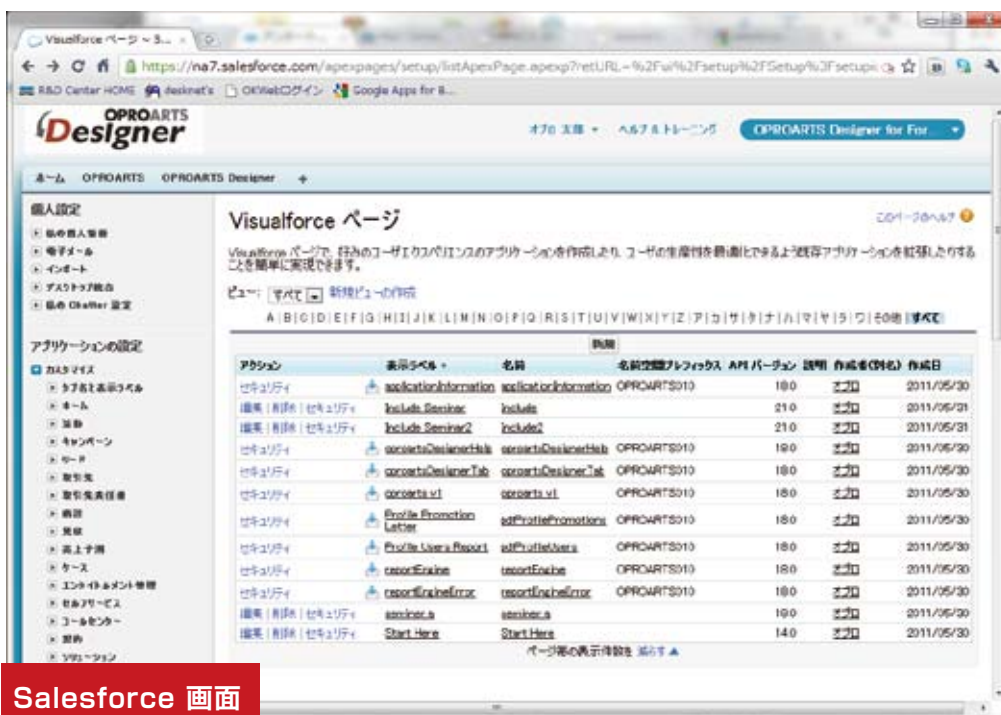
OPROARTS Designer 上で変換ボタンをクリックすると、自動的に Visualforce ページが生成されますので、「アップロードを開始する」ボタンをクリックして、Salesforce へのアップロードを完了します。



OPROARTS Designer 画面



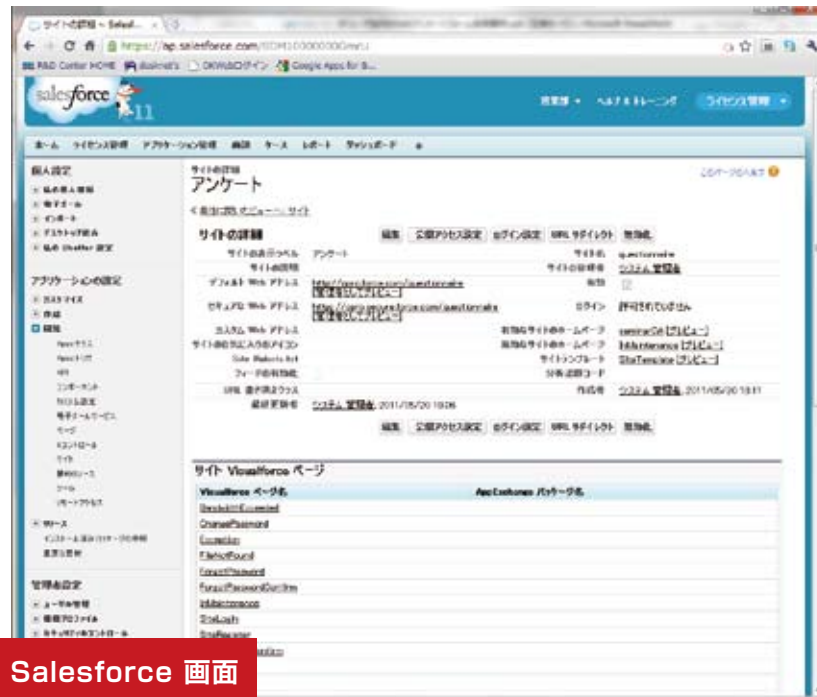
アップロードされた Visualforce ページは、Salesforce 上で確認することができます。



Salesforce 画面

■ ページの公開

Sites の機能でページを公開します。



Salesforce 画面

公開されたフォームからアンケートに答えると、お客様には「ありがとうございました」ページを表示します。送信された情報は、直接 Salesforce に入力されます。



公開されたWebサイト画面

データの活用

入力されたデータを、Salesforce のレポートやダッシュボードを使って様々な角度から分析することができます。

レポート



ダッシュボード



まとめ

以上のように、弊社サポート・サービス部では、プログラムレスで Visualforce ページを作成し、Salesforce と連携させることで、すぐにアンケート結果を他部署に共有しています。

これにより、より効率的・効果的に次のアクションに繋げることができるようになりました。

また、今回ご紹介した他にも、社内アンケートや、自社製品の利用者、サービス提供ユーザ、代理店等をターゲットにしたアンケートフォームといった利用方法が考えられます。

セミナーのご案内

弊社では、今回ご紹介した「OPROARTS Designer」をはじめとする、帳票クラウドサービスに関するセミナーを定期的で開催しております。ウェブセミナーも随時実施しておりますので、ご興味がありましたら是非一度ご覧ください。

日本オプロ セミナーご案内

<http://www.opro.net/event/>

クラウドサービスラインナップ

帳票デザインを簡単レイアウト

OPROARTS
Designer
for *force.com*.

Salesforceからの帳票が
希望通りのレイアウトに

OPROARTS
for *force.com*.

1通からご利用可能
印刷業務をアウトソーシング

封入・投函サービス



Less is More. より簡単に。もっと効率的に。

OPRO 日本オプロ株式会社

105-0014 東京都港区芝3-43-15 芝信三田ビル 6F

TEL:03-5765-6510 FAX:03-5765-6560

e-mail: sales@jp.opro.net